

お知らせ

広報むなかた

むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス
http://www.city.munakata.lg.jp/
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集：情報政策課広報編集係
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月1日・15日発行

愛の献血で健康づくり

平成23年7月1日号

7月は愛の血液助け合い運動月間です

献血は、人と人がお互いに支え合う無償の善意で成り立っています。献血を実施する前は、献血をする人と輸血を受ける人の安全を守るため、問診や血圧、ヘモグロビン濃度（血色素量）の検査をしています。

近年、ヘモグロビン濃度が低いため、献血ができない人が増えています。献血ができる十分な血色素量を保つには、バランスのよい食事と規則正しい生活、適度な運動が必要です。鉄分、タンパク質を多く取るように心掛け、元気な体をつくりましょう。

みなさんのあたたかい善意と協力をお願いします。

*4月から17歳の男性に限り400ml全血献血ができるようになりました

1日号のこのコーナーでは、ワンポイント健康づくりを紹介しています。

問い合わせ先
健康づくり課 ☎(36)1187
は、市広報紙以外の団体発行物です。

1-8・12-16・18	9-10	ユリックス・サラダ	11 市民学習ネットワーク	16 そうだん	17 施設だより	18 市民
お知らせ	宗像事務組合					

市では、施設の愛称を募集します。応募作品は未発表のもので、1人1点のみの応募とします。名付け親に決まった人には、表彰状と副賞を進呈します（同じ作品が複数

市には、宗像大社、沖ノ島をはじめ、豊かな自然との中で育まれた多彩な歴史文化遺産があります。郷土文化学習交流施設は、市全域に点在する自然や遺産を結び、宗像地域の魅力を掘り起こし、さまざまな活動を展開する「歴史文化の未来への継承」のための中核拠点です。世界遺産や過去から新産業まで未来をつなぐ体験・博物館で

旧アークシス玄海が、新たに郷土文化学習交流施設として平成24年春、リニューアルオープンします。現在、開館準備を進めています。市では、みなさんに親しみを持って利用してもらうため、施設の愛称を募集します。

問い合わせ先 郷土文化学習交流室
☎(36)1540

愛称募集!

郷土文化学習交流施設

【関連記事14ページ】

応募方法

- 7月22日(金)必着で、①愛称(読み方)②愛称の説明(命名理由など)③住所④氏名(ふりがな)⑤性別⑥年齢⑦職業(学校名)⑧電話番号を明記して、郷土文化学習交流室へ次のいずれかの方法で応募する
- ▽郵送(〒811-3492/住所不要)
☎(36)0270
- ▽Eメール kyouodobunka@city.munakata.fukuoka.jp
- *個人情報、募集事業以外で使用しません
- *発表は、広報紙と市HP(<http://www.city.munakata.lg.jp/>)掲載

「海の道」



展示ホールイメージ図

展示テーマ

- ①旧石器時代～縄文時代 「宗像人の来た道」
- ②弥生時代 「稲作文化が渡った道」
- ③古墳時代(1) 「最先端技術が渡った道」
- ④古墳時代(2) 「半島・大陸との交流の道」
- ⑤奈良時代～室町時代 「拡大する海外交易の道」
- ⑥安土桃山時代～ 「鎖国時代の道」

安全・安心むなかた・ふくつ パートナーシップ協定締結

3月11日の東日本大震災で市民の防災意識が高まる中、宗像地区消防本部で5月27日、「安全・安心むなかた・ふくつパートナーシップ協定」が締結されました。この協定を結んだのは、宗像市と福津市、両市消防団、宗像警察署、宗像地区消防本部の6団体です。

問い合わせ先 生活安全課 ☎(36)5050



固く握手を交わす6団体の代表者

締結式で、谷井博美市長が「今まで市民の安全・安心のために6団体でいろいろな事業を展開してきました。この協定を結んだことで、東日本大震災のような災害時にも対応できる強力な体制を築き上げたい」と決意を述べました。

協定後の実践活動として、梅雨入り前に災害危険箇所などへの防災合同パトロールを実施。また、3月と11月の「火災予防週間」や4月、7月、9月、12月の「交通安全県民運動期間」での協働パトロール、消防団で月2回防犯パトロールを実施します。

さらに、風水害や地震などの自然災害、多様化する犯罪や多発している交通事故などに対して、情報を共有し緊密に連携しながら、団体の協働で活動を実施します。

【宗像警察署・一瀬裕文署長のあいさつ】
宗像警察署では、一昨年から犯罪、事故を限りなくゼロ

に近づける「クライムゼロ」をスローガンに、さまざまな事業を展開してきました。風水害などの災害警備も迅速、的確、効果的な警察活動の実施に向けて、各団体との連携が不可欠です。情報交換が活発化し、各団体がそれぞれの持ち味を生かした活動を展開することを期待しています。

【宗像地区消防本部・門脇豊消防長のあいさつ】

今回の東日本大震災の後、特に「絆」の大切さを痛感しました。この「絆」とは、家族や地域、防災関係機関相互の絆、そして市民のみなさんと私たち防災機関との絆です。この締結は、6団体の「絆」、つまり緊密な協力関係を築くことができると心から歓迎しています。

消防本部では、この協定締結を機に、さらに「市民の目線に立った防災体制作り」に全力で取り組んでいきます。「防災の良きパートナー」として、宗像地域の安全・安心の「絆」づくりのために、理解と協力をお願いします。

愛のこぼれ 人権啓発映画 「冬の島」上映!

問い合わせ先
人権対策課 ☎(36)1270
【詳細記事2ページ】

みなさんの意見を反映 パブリックコメント 宗像市空き家等の適正管理に関する条例(案)

問い合わせ先
生活安全課 ☎(36)5050
【詳細記事3ページ】